

公共哲学を学ぶ会4月例会

講師

青井 未帆 さん

(学習院大学大学院 法務研究科教授)

みんな反対してるのに
かわいそうじゃない？

なんで、

憲法変えなくちゃいけないの？

—よくわかる

憲法の話し—

沖繩

主な著書 「憲法と政治」(岩波新書)「憲法を守るのは誰か」(幻冬舎ルネッサンス新書)「国家安全保障基本法批判」(岩波ブックレット)など

略歴 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得満期退学。信州大学准教授、名城大学准教授などを経て2011年より現職。

憲法は「権力のあり方」にかかわる法です。権力とは、ざっくりいえば、人を従わせる力です。この力をうまくコントロールして、私たちの日々の生活が平穏無事に過ごせることを確保する「縁の下の力持ち」のような存在が、憲法にほかなりません。力が濫用されれば、かならず私たちの生活に影響してきます。

いま、力は適切にコントロールされているのでしょうか。なぜ憲法改正が必要なのか、なぜ沖繩のNO！という強い民意を無視して辺野古の埋め立てを進めるのか…憲法を超える話法がすごい勢いで増殖しています。

憲法を守らせるのは市民、このことを確認したいと思います。

19年 4月 21日(日)

【参加費】

1,000円

(学生、障害者・生保者は、500円)

14:00 ~ 16:30

終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。各自が飲食した分を、お支払いいただきます。

上智大学2号館
4F 408 教室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
(四ツ谷駅麴町口・赤坂口から徒歩5分)

【主催・問合わせ】

↓校舎位置と問合せ先



関根 090-9146-6667

【共催】共催 ケアと公共を学ぶ上智教職員の会